

事業者リサイクルコンテスト受賞者の取組内容紹介

治部電機株式会社

大阪市淀川区新高5 - 16 - 17

事業内容：変圧器の製造

従業員数：19名（本社工場）

《産業廃棄物の減量に向けて》

平成20年7月から環境マネジメント認証システムISO14001：2004の取得に向けて、リサイクルなどによる産業廃棄物の減量活動を始め、これまで廃棄していた端材（絶縁紙や被覆銅線）の再使用・再利用に取組みました。（ISO14001は平成21年11月認証取得）

また、再使用できない被覆銅線については、絶縁紙と銅に分別することで銅については、有価品として売却することが可能となりました。

《3S運動を通じてのごみ減量》

「3S（整理・整頓・清掃）」に社員一人ひとりが積極的に取組むことで、ごみ減量に関する意識を高めました。具体的には3S活動で、不良発生による仕掛品や製品の廃棄や、機械・機具・工具の破損による廃棄を減らし、また、絶縁紙や銅製電線などの余った端材については廃棄せず、分類整理して保管し、再利用していくこととしました。

また、QYT活動（品質問題を事前に予防する）により、毎朝作業前のミーティングなどで作業上の注意点などをみんなで話し合い、連絡ミスや作業ロスによる廃棄物の発生抑制にも努めています。

【選考における評価事項】

同社のような製造業では、自社のごみ減量を推進するために、製造過程で発生する端材などの処分が課題となっている。同社での端材を自社内で再使用するための工夫や、また、廃棄しなければならないものについても、リサイクルできるものとできないものに分別をすることは、他の事業者にとっても有益な手法となると考えられる。

また、こうした取組みを推進するために、「3S運動」を上手く活用して、社員のごみ減量・リサイクル意識を高めている。